

■新クラブカラーについて

チームNo.0133737[現ヴォルカ鹿児島]は、2013年からチーム名称を変更し、新サッカークラブとして活動することを決定しています。(2012年6月15日公募終了・現在検討中)

- ◆**チームNo.0133737 [現ヴォルカ鹿児島]** ホームタウン：鹿児島市、活動区域：県下全域。
- ・スポーツを通じて地域活性化に貢献することを目的に活動。
 - ・鹿児島から世界に誇れるクラブを目指す。

今後、新チーム名を決定し、クラブエンブレム・マスコット等を募集・決定して参りますがこのたび、新クラブカラーを決定いたしましたのでご報告いたします。
クラブカラーについても出来るだけ鹿児島を発信するカラーとします。

2013年以降のクラブカラー 「黒」・「赤」・「金」

これまで使用していた「黒」「赤」に加え「金」。

[新クラブカラー]

金	鹿児島は黄金の国ジパングの中でも有数の金の産地と言われている。 特に「黄金色のまち」といわれる伊佐市には高品位鉱山として世界一クラスの金鉱山がある。 当クラブは、この鹿児島誇りである「世界一」にあやかり、世界に誇れるクラブを目指す。
----------	--

○黄金色のまち:伊佐市

・伊佐市には、世界一クラスの金を映したといわれる黄金色に輝く絶景の田園(伊佐米)が広がり同市は「黄金色のまち」と言われている。

・さらに伊佐市は、主な主原料を黄金千貫とする鹿児島の代表的な特産品である焼酎発祥の地といわれている。

○金はNo. 1のカラー。オリンピックメダルでも金がNo.1。

●決定までの経過

①今年3月25日サポーターから熱烈なお手紙を頂く。

※鹿児島の世界一:伊佐市の金鉱山にあやかって「金」を入れることを検討して欲しい。

②2013年からのクラブカラーに加えることを検討。

③金鉱山のある伊佐市様に、クラブカラーの意味に上記表現使用の許諾・調整を依頼。

※金鉱山所有の住友金属鉱山(株)様への調整を含め

④伊佐市様から許諾を頂く。

●これまで使用していたカラー

※2003年から使用

黒	鹿児島の「黒」 鹿児島には黒豚・黒毛和牛・黒酢・黒砂糖・焼酎(黒麹)・アミノクロウサギなどの「黒」を特色とした特産物が数多くある。 鹿児島の黒。そして、黒色が持つ「力強さ・団結」というイメージを表している。
赤	鹿児島の象徴である活火山桜島(鹿児島市)のエネルギーなマグマの赤 そして、赤色が持つ「燃えるような情熱」というイメージを表現。

エンブレムに使用しているカラーの関係で、「黒」「赤」に加え「白」もクラブカラーとしている。